

不適合情報

2026年7月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下3階(管理区域)制御棒駆動機構補修室の感知器故障警報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/13	
2	5号機	中央制御室防災監視盤に、洗濯建屋2階(非管理区域)南東側トイレの感知器故障警報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/07/13	
3	6号機	中央制御室において、原子炉冷却材再循環系原子炉内蔵型再循環ポンプ(E)多重化検出器動作の警報の発報を確認した。調査の結果、原子炉熱出力・炉心流量に変化はなく、また、他の再循環ポンプの指示値と有意な差もないことから検出器の誤作動と推定。当該検出器を予備品と交換し復旧済み。	2026/07/16	